2014年版
ランカウイ案内

Naturally
LANGKAWI

www.naturallylangkawi.my

Naturally
LANGKAWI

2014年版
ランカウイ案内

目次

自然の織りなす伝説の島

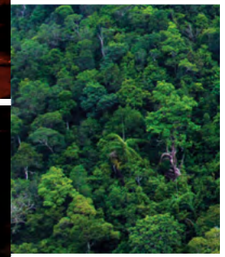
群島 8
地質の不思議 10
ワシが舞い降りた 12
文化について 13

6

14

自然の織りなす楽園

ランカウイ：世界ジオパーク 16
山々 20
熱帯雨林 21
マングローブと湿原 22
湖と滝 24
岩と洞窟 26
海岸と島々 28
野生生物 30
蝶 32
鳥 33



自然の面白さ

何を、どこで、そしてウワー！ 36
どこもかしこも水だらけ！ 38
不可能なことはありません 40
動物と話しましょう 42
そしてもっと 44
楽しいことが待っています
ランカウイ免税店： 46
お買物天国
生活博物館 49

34

自然に受け入れてくれる優しさ

世界クラスのホテルと リゾート 54
船旅とマリーナ 56
健康とウェルネス 58
ランカウイのホームステイ 59

52

60

自然が招く

ランカウイへの行き方 62
ランカウイ巡り 63
スピードを上げる 64
して良いことと、いけないこと 65
ランカウイ地図 66

自然の織りなす伝説の島

飛行機で、あるいは船でランカウイに近づくにつれて、先ず目につくのは周囲に連なる島々です。中には海上に突き出たカルスト岩の鋭いギザギザの島もあります。近づいてみると、濃紺の海水が変色して、澄み切った青緑色の豊かなさざ波へと変化し、輪郭を描いたような岩礁は浅瀬の魚たちと戯れているかのようです。そのためランカウイそのものがますます大きく見えて来て、青々とした緑や、部分的に雲に包まれ、まるで私たちを招いているかのようなドラマチックな山頂に圧倒されてしまいます。

群島

地質の不思議

ワシが舞い降りた

文化について

群島

ランカウイはマレーシア半島沿岸から30キロ離れたアンダマン海に位置し、同じ名前の99もの島(引き潮の時ならあと2つか3つ余分に見えるかもしれません！)から成る群島の本島です。マレーシア最北のケダ州(別名「ケダの宝石」の愛称で呼ばれる)の一部で、タイ南部と国境を接しています。実際、ランカウイは国際海洋境界線からボートでわずか数分しか離れていないので、旅行者は実際フェリーでタイ南部へ行くことができます。西側を見ると、マラッカ海峡への入り口を越えれば、そこはインドネシアのスマトラ島の北部です。

群島の総面積は477平方キロで、その内プラウ(マレー語で「島」)ランカウイは319平方キロを占めています。

島の熱帯の気候は一年を通じてほとんど気温が変わらず、日中は平均34℃、夜間は平均25℃です。12月から2月にかけては乾季で、3月から11月にかけて雨季となります。

地質の不思議

ランカウイでは地上で最も劇的な岩の形のいくつかを見ることができます。5億年にわたる、地質構造の上昇から、もっとありふれた発酵と地殻の激変の結果ですが、千年以上にもわたる、同様の侵食、地質風化などの破壊的な自然の力の結果でもあります。ここで見られる多くのカルストの景観も数多くの洞窟やつり庭の特徴をもっています。東南アジアで最も古いいくつかの岩の形状で成り立っていて、そしてマレーシアの古生代の歴史の唯一の完全な記録でもあります。

Kilim Karst Geoforest Park

ワシが舞い降りた

ランカウイにはシロガシラトビとして知られるタカの一種が多数生息しており、そこからランカウイの名前が付いたと信じられています。ランはhelangあるいはマレー語で「ワシ」を短くした言葉で、kawiはワシの特色、「赤褐色」を意味しています。

それでも、当然のことながら、別の説もあります。「全ての言語の父」であるサンスクリット語では、langkaは「美」を意味し、「無数」を意味するwiと一緒にすると、「無数の美のあるところ」となります。この説も説得力があります！

文化について

ランカウイは熱帯でホリデーを過す場所として国際的に評価されてはいますが、ここにはまだ昔ながらの魅力とゆったりした田舎の生活が残っています。ここではまだ多くの伝統的な生活様式や生活ぶりを見ることができます。稲作、ゴム液の採取、そして漁業など。

ランカウイはマレーシアの魅力の縮図です。複合人種で複合民族、マレー人、中国人、インド人と少数のタイ人の混合です。全ての人種がそれぞれの宗教を守っています。イスラム教、仏教、道教、ヒンズー教、そしてそれらが調和して共存しています。そしてそれぞれの人種がそれぞれの言語を話しています。かつて大英植民帝国の一部であったため、英語は広範囲に使われています。

芸術品と工芸品はサルタン王朝にさかのぼる昔からの長い伝統を持っています。伝統芸術は木彫、銀細工、そして織物です。そしてもちろん、美しく、安価なバティックもどこでも手に入れることができます。

自然の織りなす楽園

その日によりますが、99のランカウイ島の一つの島のどこかで、あるいはその周辺で、インド太平洋アフリカウスイロイルカの小さな群れが泳ぎ、シロガシラトビが上空を雄飛し、キタカササギサイチョウが熱帯雨林の中で獲物に飛びかかり、リーブスバタフライアガマが砂の穴を出てチョコチョコ歩き回ったり、マレーヒヨケザルが森の中で滑空していたり、サルが樹木の間を行ったり来たりして、細長いマングローブの種が泥土の平瀬に落下したり、あるいは古代の岩の形状から突き出した滝から水が流れ下るのを見ることができるかもしれません。ランカウイではこれが時間の流れなのです。何百万年もずっと続いて来た時間の流れ、そして私たちはそんな時間の流れが気に入っています。

私たちを何世紀にもわたって守って来た、ランカウイの多くの自然の宝庫についてお話しましょう。私たちの子孫がランカウイの素晴らしい自然の宝庫をこれからも続けて大切にして行くことができるように、そして自然と共に歩み、自然がどのように私たちと密接に関わっているのか体験できるように、私たちと努力して行こうではありませんか。

ランカウイ：世界ジオパーク

山々

熱帯雨林

マングローブと湿原

湖と滝

岩と洞窟

海岸と島々

野生生物

蝶

鳥

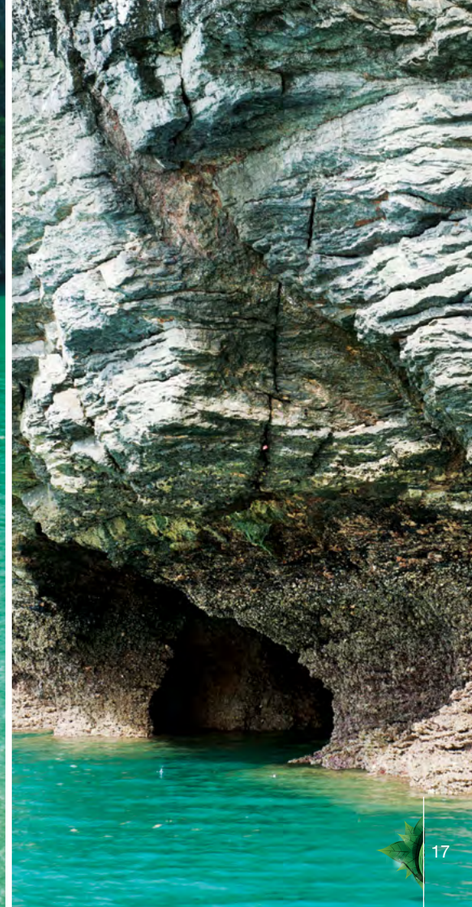
ランカウイ：世界ジオパーク

2007年には、ユネスコがランカウイの特色ある価値を秘めた地理遺産を認め、ランカウイ群島を世界ジオパークとして認定しました。ランカウイは(2013年の時点では)世界に９１ヶ所しかないジオパークの一つとなり、東南アジアでは唯一のジオパークとなりました。地球の地質学上の、そして生物学上の遺産の保存を促進するために、ジオパークの認定が与えられました。ランカウイでは今までにそれぞれ独自のユニークな地質学上の特色を持つ3ヶ所のジオパークを含めて、約100ヶ所のジオパークが発見されています。

キリム・カルスト ジオフォーリストパーク

島の北東に位置する83平方キロの公園にはキリム川と河口があります。その広大なマングローブの生態系と尖った峰、崖、洞窟そして丘の景観は自然と冒険を愛する者たちを大いに喜ばせることでしょう。

キリムのカルストジオパークを歩いて、あるいは足を踏み入れることができない場所はボートで制覇しましょう。島の有名なワシを含めて無数の熱帯の野鳥が見られます。魚の養殖場ではアカエイ、カブトガニ、スズキ、そして有名なテッポウウオを間近に見ることができます。



マチンチャン・カンブリア紀ジオフォーリストパーク

この43平方キロを覆う原生自然公園の中央部を形成する、ランカウイ北西部の端にあるマチンチャン連山は、地平線にそびえる見事な景観をかたち作り、そのカンブリア紀（古生代の最初の地質時代）の岩の形成で知られています。マチンチャンは東南アジア最古の連山で恐らく地球最古とされる熱帯雨林があります。

ダヤン・ブンティン大理石ジオフォーリストパーク

ランカウイのちょうど南には群島で二番目に大きい島、プラウ・ダヤン・ブンティン（この島の丘の形から「妊娠した未婚の娘の島」を意味します。）は44平方キロに広がっています。岩だらけの森林の丘の間にできた淡水湖で知られ、ここでは世界でも最高品質の二畳紀の大理石の形成のいくつかを見ることができます。

山々

グノン・マチンチャン

グノン・マチンチャンへは、フォーリストキャノピーを横切って、713メートルの山頂を目指して山の斜面を登る、爽快なランカウイスカイキャブに乗って行きます。5億5千万年前の砂岩の露頭が見えます。

世界最小の蘭やエキゾチックなウツボカズラを見てください。岩や植生を間近で見られるように駅と駅の間には何ヶ所か楽しい歩道が作られています。

グノン・ラヤ

様々な種類の野生生物が生育する密集した熱帯雨林の中を通る、曲がりくねった13キロの道路を進むとランカウイの最高峰、880メートルの地点に到達します。サイチョウや猛禽類はどこにでもいます。駐車場に停車して、上から森林を眺めてみましょう。野生生物を見て、聞いていると、皆さんのところに寄って来ます。

熱帯雨林

マレーシアの熱帯雨林は世界で最も古く、変動のない安定した暖かさと湿度の高い気候のために最も複雑な生態系を維持しながら生い茂っています。高くそびえる樹木のためフタバガキ科の高木と普通呼ばれています。ランカウイには何ヶ所か興味深い場所があり、特にマチンチャン山（ダタイ側）の山麓、七つの井戸の滝、そして山頂、例えばラヤ山頂やルボック・センビランの頂などです。この素晴らしい自然を充分に楽しむためには、山道や動植物に詳しい専門のガイドが同行することをお奨めします。

マングローブと湿原

ランカウイの北部から東部の端に広がる広大なマングローブは魚類の繁殖地と動物の生息地として重要です。それらは又、侵食から渚を守ってくれます。加えて、水田は特別な動物の生息地となっています。

若い稲の素晴らしい緑が楽しめる最適な時期は8月から9月にかけてです。

マングローブはアイル・ハンガット川、キリム川、キサップ川、そしてツバ島とダヤン・ブンティンの間のツバ海峡など何ヶ所かの森林保護区で見るのが最適です。毎日運行されるクルーズツアーでは石灰岩洞窟を訪れたり、猛禽類が海洋生物を食べるのを見ることもできます。この予約はホテルを通すか、タンジュン・ルーやキリム川（キリム川マングローブ見学）の桟橋でできますが、ツバ海峡マングローブ見学はクアー桟橋で予約をして下さい。

湖と滝

タセック・ダヤン・ブンティン湖

伝説のタセック・ダヤン・ブンティン（妊娠した未婚の娘の湖）は熱帯雨林の中にある石灰岩にできた美しい淡水湖です。ランカウイ最大の湖で、薄い岩壁で海と隔離されています。森林を歩いたり、湖で水遊びや泳いだりするのはいかがですか。

『七つの井戸』の滝
テラガ・トゥジョー

マチンチャン山の南側山麓の森林に覆われた地域の奥深くにある、この美しい連なる滝を発見してみて下さい。ここまでの山道は急勾配で深い熱帯雨林を通って行きます。いたずらなサルに気をつけてください。森林の奥深く進んで、冷たい山の中のプールで泳いではいかがですか。岩は滑りやすいので滝の端周辺には注意して下さい。

テムルン滝

その滝は景色の良い熱帯雨林のダタイ湾への道路をちょっと外れたところにあります。少し歩けばランカウイ最大の滝が見られます。滝を眺めるのに最適なのは雨季の期間です。

ルボック・センビラン

ルボック・センビランレクリエーションフォーリストの一部、この目を見張るようなプールと滝はラヤ山の近くにあります。

Temurun Waterfall

岩と洞窟

石灰岩海岸

ランカウイの北部、北東海岸とツバ島までの島は古生代の石灰岩でできています。多くのこの地方特有の植物が自生しており、ソテツと呼ばれる古代のヤシのような植物が石灰岩の割れ目に自生しています。外側の島は岩と植物を見るのに最適です。

特に人気の無い北部と東部の海岸沿いでは露頭が素晴らしい眺めを作り上げています。これらの場所へ行くにはタンジュン・ルー、キリムあるいはクアーからボートかカヤックを頼まなくてはなりません。

Tanjung Dendang

Gua Cherita

洞窟

ランカウイには沢山の洞窟があります。最も有名な四大洞窟は、ボートで行くことができて、タンジュン・ルーからキサップ森林保護区までのマングローブツアーグループがよく訪れる、キリム川のマングローブにあるグア・クラワー(コウモリ洞窟)、ランカウイの北東海岸にあるグア・チェリタ(伝説の洞窟)です。ブラウ・ダヤン・ブンティンの北西側にあるグア・パシル・ダガン(砂商人の洞窟)へは海岸を通って歩いて行くことができ、コウモリなど洞窟に生息する生き物が沢山います。それから歩いて、クアーにあるグア・ランダック（ヤマアラシの洞窟）へは簡単に行くことができます。

海岸と島々

Pulau Dayang Bunting

Pulau Payar

Pulau Beras Basah

ランカウイとその周辺の島々は、静かな入り江や三日月形の湾からけだるい直線海岸まで、そしてボートでしか行くことのできない、人気のない白浜から観光客と土地の人々で賑わう人気のリゾート海岸まで、何キロにも及ぶ美しい海岸に恵まれています。あるいはカヤックを借りて沿岸地域や近くの島々を訪れてみませんか。

近くにはクアーから南へ5キロのところに二つの最大の島があります。プラウ・ダヤンはランカウイの三ヶ所の指定ジオフォーリストパークの一つです。そこと隣のプラウ・ツバは両方とも野鳥観察とジャングルトレッキングに理想的です。

ランカウイの西端、プラウ・ペラス・バサーはスノーケルやピクニックを楽しんだり、人気のない静かな海岸が好きな人々に人気があります。

東南へ３５キロのプラウ・パヤーは海洋公園と素晴らしいスキューバダイビングスポットで有名です。

野生生物

Dusky Leaf Monkey

Crytodactylus macrotuberculatus

ランカウイは、毛皮で覆われた、羽毛をつけた、陽気な、大胆不敵な、そして本当におかしな魅力に溢れた生物の宝庫です。どこにでも出現するカニクイザルやラングール猿。クリームオオリスや2.5メートルの長さの熱帯大型トカゲ(コモドドラゴンのいとこ)。可愛らしいロリス、ジャコウネコ、そして重い鉄で覆われているセンザンコウは素早いのでほんの一瞬のうちに見えなくなってしまいます。

そして、ランカウイで有名な5種類の飛ぶ生物とされているのは、世界唯一の飛ぶ霊長類の動物、マレーヒヨケザル、オオアカムササビ、パラダイストビヘビ、トビガエルそしてヒリュウ、トビトカゲです。

沿岸部には、小さなコツメカワウソとツメナシカワウソが生息しています。周辺の沿岸にはインド太平洋アフリカウスイロイルカとネズミイルカが時々見られますし、ごく稀に世界最大の魚類、ジンベイザメとニタリクジラを見ることができます。ですから絶えず目を凝らしていて下さい！

Colugo

Smooth Coated Otter

Long Tailed Macaque

蝶

オビクジャクアゲハ、キシタアゲハ、シロオビモンキアゲハ、アオスジアゲハ、チャイロイチモンジ、ナイト…信じられないような500種ものチョウが、ランカウイのチョウやガの昆虫学者のエデンの園でヒラヒラ舞っています。ランカウイはスリランカ、あるいはオーストラリアよりもチョウの種類が多く、両国合わせても400種ほどに過ぎません。

Fivebar

Banded Peacock

Black–Hooded Oriole

Brown Winged Kingfisher

鳥

ランカウイには20ほどの猛禽類、7種のカワセミ、そして8種のマレーシアのサイチョウを含めて約200種の野鳥が生息しています。年間を通じて野鳥観測に最も適している時期は北半球の渡り鳥の季節、11月から4月までです。水鳥の観測に最も適しているのは水田で、特にチェナンとボン・トンレストランの前に広がる場所です。森林の鳥観測には山麓丘陵が最適です。グノン・ラヤまで車で行って、サイチョウを観測しましょう。カワセミ観測にはムティアラ・ブラウ湾とブルジャヤリゾートの間のマングローブの森が理想的です。

Great Hornbill

自然の面白さ

ランカウイは自然冒険家達の夢、洞窟、カヤック、サイクリング、トレッキング、ロッククライミング、野鳥と蝶の観察、何でも揃っています。可能性は無限です。山道を通るか、それるか、空中か、陸上か、あるいは海上か海底か、楽しみは尽きることがありません。

何を、どこで、そしてウワー！

どこもかしこも水だらけ！

不可能なことはありません

動物と話しましょう

そしてもっと
楽しいことが待っています

ランカウイ免税店：
お買物天国

生活博物館

何を、どこで、そしてウワー！

ランカウイキャノピーアドベンチャー

マレーシアのユニークな探検ツアーで熱帯雨林のキャノピーを通れば、アドレナリンが刺激される天空のトレッキングが体験できます。ランカウイの最高峰で、400種もの樹木が茂り、グノン・ラヤ、ガイドに案内してもらう、890メートルの山のトレッキングは人気のある「手荒い」選択ですが、原始熱帯雨林の中にわずか数百メートル入るだけで又別の異なった種類のアドレナリンが湧き出して来ることでしょう。

ジャングルウオーク

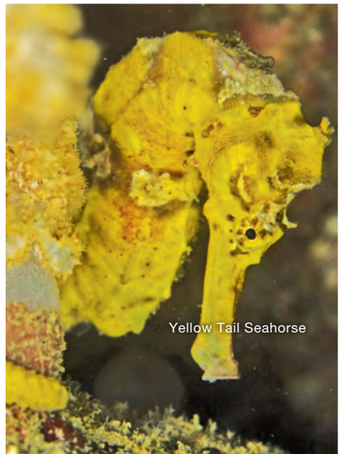
地球で最も素晴らしく、重要な環境遺産の一つをもっと理解し、価値を知るためには、学習ツアーを経験豊富なガイドが案内するジャングルウオークに参加することです。ランカウイにはこの地域について豊富な知識を持った公認自然ガイドが何人かいて、熱帯雨林とその動植物について深い知識を提供してくれます。ツアーは半日か一日で、お泊りのホテルか旅行代理店が手配をしてくれます。

どこもかしこも水だらけ!

海岸

ランカウイ周辺の美しい海岸（マレー語で「パンタイ」）。パンタイ・チェナンとパンタ。もっと人が少なく静かなところが良い方には、パンタイ・コック、ブラウ湾、ダタイ湾、良く知られたパンタイ・タンジュン・ルー、そしてパンタイ・パシル・テンコラックはいかがでしょうか。

「色」を変えたい方には、有名なパンタイ・パシル・ヒタムあるいは黒砂海岸がお奨めです。



スノーケリングとスキューバダイビング

本島周辺にサンゴ礁はありますが、最も視界の良い、良く開発されたダイビングとスノーケリング場はブラウ・パヤー海洋公園で、ランカウイの南へ1時間ボートで行ったところにあります。海洋公園への日帰りツアーが実施されています。

不可能なことはありません

ランカウイスカイキャブ

究極のケーブルカー冒険、有名なランカウイスカイキャブでグノン・マチンチャンを下りましょう。最高地点713メートルの2キロのケーブルカーの旅は世界で最も急勾配なもので、群島とタイ南部にかけて360度の壮大な眺めを体験できます。運行時間は毎日午前10時から午後6時までで、週末は午前10時から午後10時までです。

ランカウイスカイブリッジ

ケーブルカーの最高地点の駅から行くことができる、この不思議に満ちた驚きの建築構造物は長さが125メートルで、一本の鉄塔で吊り下げられ、地面から100メートルの高さにあります。まっすぐな橋と対照的にこの曲線のデザインではダイナミックな複数の眺望が楽しめます。

ランカウイスカイトレイル

山頂にたどり着いたら、自然の歩道、別名スカイトレイルを通りましょう。服装も履物も軽装で、経験あるガイドが案内するツアーが楽しめます。途中エキゾチックな動植物をガイドが教えてくれ、周辺の面白い地史についても話してくれます。

動物と話しましょう

ランカウイ野生動物公園

緑生い茂る熱帯の公園で動物や野鳥に親しんでみましょう。展示場所の間をつなぐ歩道は頭上が完全に覆われています。開園時間は午前9時から午後6時までです。

アンダーウォーターワールド・ランカウイ

これはアジア最大の水族館で3000種類以上の海洋生物と淡水生物が飼育されています。トンネルを通過する時、ウミガメ、サメそして他の海洋生物とトンネルの下から目と目を合わせることができます。ペンギンもいます！チェナン海岸。開館時間は毎日午前10時から午後6時までです。

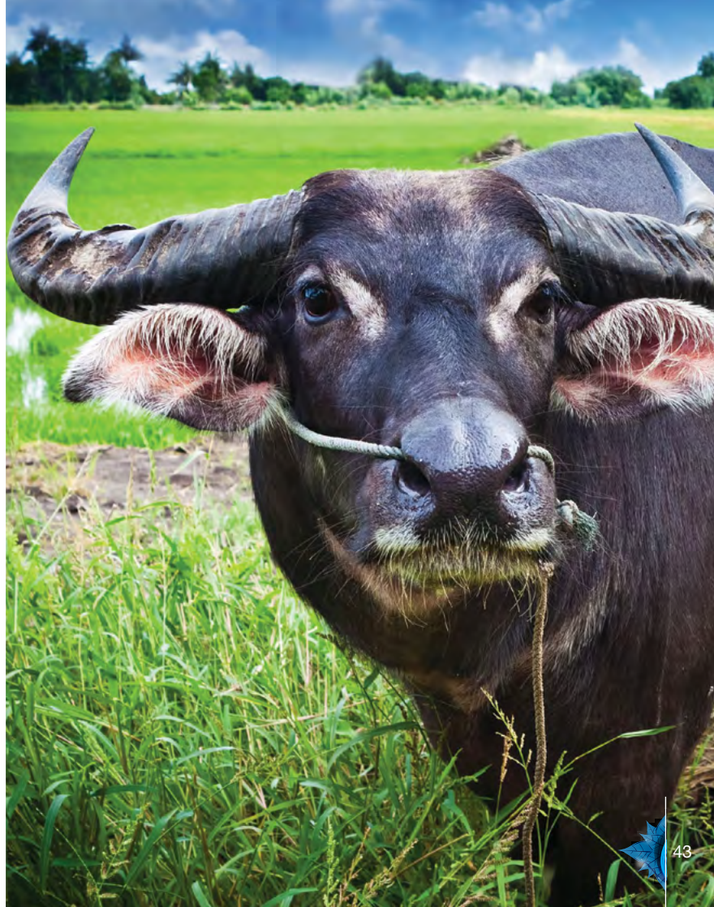
Rockhopper Penguin

ランカウイ水牛公園

水田と熱帯雨林に囲まれたランカウイ水牛公園ではラヤ山とマチンチャンのパノラマのような眺めが楽しめます。開園時間は午前10時から午後5時までです。

ランカウイワニ園

ここには千匹以上のワニがいて、飼育員が色々なワニの芸を見せてくれます。開園時間は毎日午前9時から午後6時までです。



そしてもっと楽しいことが待っています

６D映画館

アジアで初めての野外６D娯楽映画館は３D映画に全く新しい要素を取り入れたものです。５Dの特殊効果の座席に座り、３Dのステレオスコープ映画を鑑賞しながら、沢山の驚きの特殊効果が体験できます。営業時間は毎日午前9時から午後8時までです。

モラックゴーカート

空港近くの海岸沿いにあるワクワクする1.2キロのゴーカートトラックでカーレースのスリルを発見しましょう。毎日午前10時から午後7時まで開いています。

ゴルフ

ランカウイでは素晴らしい景色が楽しめる18ホールのゴルフ場が三ヶ所あり、ゴルフ選手権が開催されています。グノン・ラヤゴルフリゾートはラヤ山のふもとにあります。美しい海岸沿いでのゴルフがお望みならランカウイ99イーストゴルフクラブがお奨めです。そして絵葉書のように美しい森林や海岸線を背景にゴルフを楽しむのなら、アジアの最高級ゴルフクラブの一つに数えられている、ゴルフクラブ・ダタイ湾はいかがでしょうか。

Langkawi 99^{0} East Golf Club

ランカウイ免税店：お買物天国

クアータウン

ランカウイは免税天国なので、ほとんどの製品の価格が大変安くなっています。カメラや家電から衣類、化粧品、香水、タバコ、ワインやお酒まで様々な商品が販売されています。クアーはランカウイの中心にある町で、やって来るフェリーの船着場にもなっています。沢山の免税店や買物ができる店があり、ジェッティポイントコンプレックス、ランカウイプラザ、ランカウイパレード、ランカウイフェアそしてコンプレックスHIGがあります。

オリエンタル村

美しいブラウ湾が見晴らせるところに、この地域で最もユニークなショッピング、文化、食事の楽しめるところがあります。リゾートの免税の買物に新しい考え方を取り入れて特別にデザインされています。オリエンタル村にはアジアの食の楽しみを反映した、洗練されたテーマのレストランがあり、ランカウイ国際空港から車で15分の距離にあります。

アイル・ハンガット村

ランカウイ独特のウェルネスセラピー、そして又、別の素敵なランカウイ伝説の結果。アイル・ハンガット村の温泉は、巨人二人の挙式の宴会最中に噴出した、巨大なもがきから創造され、熱湯が湧き出るようになったと言われていますが、今日ではいくつかの小さなプールや塩水のジャクジーが気持ちを落ち着かせ、体を若返らせてくれます。アイル・ハンガット村には免税店やシアターレストランもあります。営業時間は毎日午前9時から午後10までです。

夜店

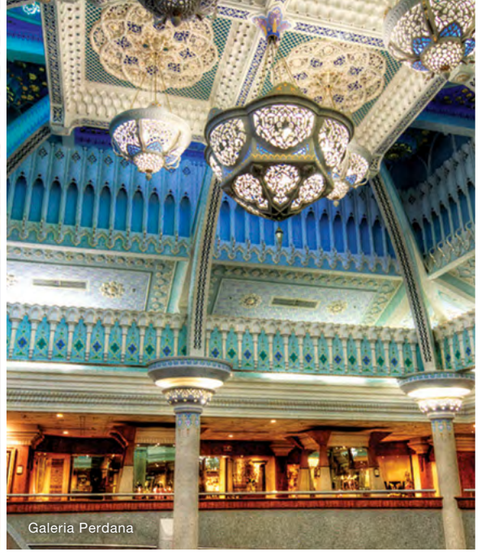
毎晩開かれる夜店はゆっくり散策したり、買い物したり、食べたり、友達と交わったりするマレーシアの生活の一部となっています。普通は果物、野菜、肉、魚などの生鮮食品、それに御菓子、玩具、衣類そしてその他の物をお買い得価格で販売する屋台が沢山集まっています。まさに「地元」の生活模様です！夜店は色々な町や村で毎日開かれています。最大の夜店はクアータウンで毎週水曜日と土曜日に開かれています。詳しい情報はホテルの従業員にお尋ね下さい。

ワシ広場と伝説公園

クアーのフェリー乗り場の近くの海沿いにそびえる12メートルの高さのシロガシラトビの像はランカウイで最も有名で誰もが知っているシンボルです。その公園は散歩やピクニックそして土地の芸術家たちが彫刻を眺める人気のスポットとなっています。

マースリ霊廟

マースリ、伝説的な19世紀のランカウイの王女、を記念した廟がこの典型的な水田に囲まれたマレーの村で発見されました。近くには土産物屋や屋台があります。午前8時から午後6時まで開いています。



ラマン・パディ（稲博物館）

これは稲作について展示している博物館です。稲作産業の遺産、歴史そして発展が考証され、博物館周辺の耕作中の水田が展示されています。展示時間は毎日午前9時から午後5時までです。

ランカウイ工芸センター

錫製品、パティック、織物、ビーズ、籠、木工品、宝飾品そして絵画などのマレーシアの芸術と工芸品促進センターです。作業中の職人を見学し、工芸品を買うことができます。又、文化博物館と挙式博物館もあります。展示は毎日午前10時から午後6時までです。

ガレリア・ペルダナ

陳列場にはマレーシアの第四代首相で最長在任期間を持つトゥン・ドクター・マハティール・モハメッドに贈呈された沢山の賞の数々、記念品そして贈り物が展示されています。展示時間は毎日午前9時から午後5時までです。

マルディ農業公園

マルディ農業公園では熱帯の果物と野菜、それらがどのように生育するのか、どのようにして新変種が生まれるのか、そしてもっと多くのことについて学ぶことができます。展示日は土曜日から木曜日まで、展示時間は午前8時から午後5時までです。

自然に受け入れてくれる優しさ

世界クラスの豪華なリゾートと最高に美しい海岸そしてジャングル内に建てられたホテルから、清潔で快適な格安宿泊施設まで、ランカウイでは皆様のお好みと予算に合わせて宿泊施設をお選び頂けます。土地の人と同じ生活をすることもできます、文字通り！

世界クラスのホテルと
リゾート

船旅とマリーナ

健康とウェルネス

ランカウイのホームステイ

世界クラスのホテルとリゾート

島々が点在する海が見晴らせる豪華なスウィートルーム。ココナツヤシに縁取られた静かな白浜の一戸建てバンガロー。熱帯雨林の真ん中の五つ星の贅沢。熱帯の庭園に立てられた、素敵な民芸風デザインのブティックホテル、選ぶのに困ってしまうほどです。世界クラスのブランドから土地で愛されているものまで。

パンタイ・チェナン、パンタイ・トゥンガー、パンタイ・コック，テロック・ダタイ、テロック・ブラウそしてタンジュン・ルーやクアーなど主要な海岸地域やその周辺にはお好みで選べるホテルが数多くあります。全てのホテルで素晴らしいお食事、健康とウェルネスを提供しており、（ほとんど全てで）非常に美しい夕日を眺めることができます。

ランカウイでは国際的なコンベンションや展示会などの企業イベントが開かれています。中でも二年に一度開催されるランカウイ国際海洋航空ショーと毎年開催されるモンスーンレガッタは有名です。忘れ得ぬ熱帯の島でのビジネスイベントの開催地として理想的です。

でも宿泊先をどこにするかに関わらず、いつも変わらぬものがあります。皆様を迎える人々の優雅さ、温かい心、そしておもてなしは忘れられない印象を残し、そして再度、そして再度戻って来たいと思わせる理由の一つになるのです。

Four Seasons
Resort Langkawi

The Danna
Langkawi Resort

船旅とマリーナ

Royal Langkawi Yacht Club

ランカウイと群島を探検するのに最も良い方法はボートです。ツアー、あるいはチャーターしたボート、あるいは個人所有のヨットでの船旅は島々があちらこちらに点在するアンダマン海での忘れられない体験をもたらしてくれます。ランカウイには４ヶ所のマリーナがあります。ロイヤル・ランカウイ・ヨットクラブ、テラガ・ハーバー・マリーナ、レバックマリーナそしてリゾートワールドです。どのマリーナにもヨット用に世界クラスの設備が整った安全なバースがあります。

Telaga Habour Marina

健康とウェルネス

ランカウイは素晴らしい健康とウェルネスの場としてもますます名前が知られるようになりました。理想的な自然の中で、快適な環境、そして最高級の設備とサービスで、ご滞在中ランカウイならではの癒し、若返り、そして美容トリートメントを提供しています。

古代海洋交易ルートの十字路である、ランカウイはマレーシアの多様な文化の混合を反映したスパの習慣に恵まれています。オランアスリと呼ばれる熱帯雨林の先住民、マレーの伝統的な癒しの習慣、インド生まれのアーユルヴェーダトリートメント、そして中国の漢方薬などの癒しと美容方法があります。これらに加えて、世界中の人気トリートメントがランカウイのスパで楽しめます。

ランカウイの ホームステイ

田舎の伝統的な住居に住むことを想像してみて下さい。野鳥や鶏の声で目覚め、人懐っこいホストファミリーと素敵な滞在を楽しむ。ランカウイホームステイでは「カンポン」あるいは伝統的なマレーの村の「素朴な」生活を味わうことができ、温かなマレーシア人のおもてなしを楽しみ、マレーシアの文化や伝統について直接学び、素晴らしい村の生活に浸ることができます。これは他では味わえない、忘れることのできない素晴らしい経験です！情報を希望される方はランカウイホームステイ協会にご連絡ください。

自然が招く

ランカウイへの行き方

ランカウイ巡り

スピードを上げる

して良いことと、いけないこと

ランカウイ地図

ランカウイへの行き方

空路

ランカウイ国際空港はクアーから20キロ、チェナン海岸のビーチリゾートからは8キロの距離にあります。マレーシア航空と格安航空のエアアジアはクアラルンプールから定期直行便が飛んでいます。マレーシア航空はペナンからランカウイへも直行便が飛んでいます。ファイアフライ航空は週三便、シルクエアーはシンガポールからランカウイまで毎日一便飛んでいます。

航路

クアラケダとクアラペルリスからランカウイまで（所要時間はそれぞれ一時間15分と45分）、ペナンからランカウイまで(所要時間は2時間45分)、そして、タイのサトゥンからランカウイまで(所要時間は1時間15分)毎日フェリーが運航しています。

あるいは新しい行き方、クルーズ船はいかがでしょうか。クルーズ船は途中の寄港地によって期間が異なります。乗船するのはクラン港（KL）とシンガポールです。クルーズの旅については旅行代理店かクルーズ運行会社にお問合せ下さい。

陸路

ランカウイ行きフェリーの主要乗船地点、マレーシア半島の北西沿岸のクアラケダかクアラペルリスまで陸路向かって下さい。クアラルンプールからクアラケダまでは約6時間で、クアラペルリスへは更に30分掛かります。駐車場設備はいずれの桟橋にも整備されています。

鉄道

クレタピ・タナー・ムラユ（KTM）あるいはマラヤ鉄道はクアラルンプールからアロースターとアラウまで快適で安価な鉄道サービスを提供しています。アロースターかアラウからタクシーかバスでクアラケダーかクアラペルリスまで行き、それからフェリーでランカウイへ向かうことができます。

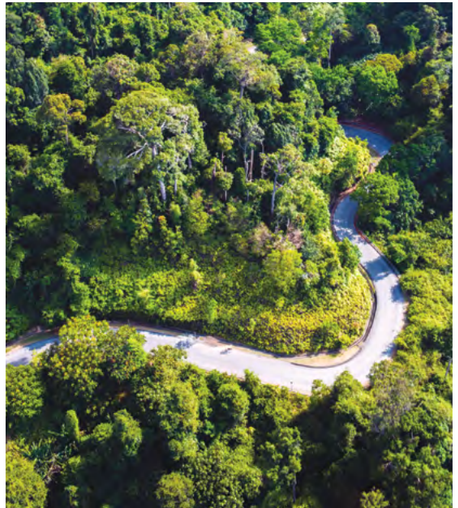
ランカウイ巡り

レンタカー・ハイヤー

ランカウイの道路は標識がきちんと表示され、良く整備されているので、車での移動は大変楽です。オートバイ、それに時には水牛が道路を歩いていることがありますし、野生生物が道路を横切ることもあるので運転には気をつけてください。

タクシー

タクシーはいつでも利用でき、リゾートのスタッフが予約をしてくれます。タクシーは固定料金なので、料金表示カードを参照して下さい。タクシー運転手の中には英語が他の人よりは上手な者もいますし、多くの観光地を巡る島の一周ツアーには便利です。タクシーは空港、全てのホテルそして主要な観光地で乗ることができます。



スピードを上げる

便利な連絡先

緊急連絡(警察・救急車・消防)	999
電話番号問合せ	108
国際電話	103
警察	+604-966 6222
病院	+604-966 3333
郵便局	+604-966 7291
マレーシア観光局	+604-966 7789
空港税関	+604-955 1832
出入国管理事務所	+604-956 1400
クアータウンタクシー	+604-966 5249
空港タクシー	+604-955 1800
ランカウイ国際空港	+604-955 1311
マレーシア航空（MAS）	1 300 88 3000
エアーアジア	+604-955 7750
ファイアフライ航空	+604-955 9622
シルクエアー	+604-955 9771
ランカウイ開発公社（LADA）(プロモーション及びイベント部門	+604-966 7186

気候

ランカウイの熱帯の気候は年間を通じて温度差が少なく、安定しており、年間平均気温は25℃から32℃です。12月から2月までは乾季で、4月から9月までは中程度の雨量、10月と11月は雨季です。

通貨

マレーシアの通貨は通常リンギットあるいはRMと呼ばれています。毎日の交換レートはホテル、銀行あるいは両替商にお尋ね下さい。

医療サービス (病院、薬局、歯科医)

クアータウン郊外にあるランカウイ病院では近代的な24時間態勢の医療サービスを受けることができます。ほとんどの医院はクアーにあります。

して良いことと、いけないこと

お願い

1. 動物の権利を尊重する. 責任あるマレーシア人のガイドサービスをご利用ください
2. プラスチックの利用を減らす
3. 自然の妨げにならないように自然の中では騒音や行動を最小限に抑える
4. マレーシア自然協会（MNS）やWWF-マレーシア(マレーシア世界自然保護基金)などのマレーシアの環境保護団体の活動を支援する
5. ランカウイの素晴らしい自然遺産を楽しみ、他の人々にそれを伝える
6. 交通事故を起こさないように安全運転を心かけ、道路を横切る野生動物に注意する
7. 野生の中で自然を楽しむ

してはいけないこと

1. ゴミを捨てないで！-特にプラスチック袋とビン
2. 植物、巣、貝殻、石灰岩あるいはサンゴに触らない、壊さない、持ち去らない
3. 動物（あるいは他の自然愛好生物）を妨害しない
4. 動物にエサを与えない一動物は何が彼らにとって最も健康な食べ物かを知っています
5. 動物に触ろうとしないで(特にサル！)
6. 貝殻あるいはサンゴの盗掘を助長するので、それらの製品を決して買わないで
7. 洞窟内では大声で話さない

ランカウイ地図

LANGKAWI DEVELOPMENT AUTHORITY
Level 5, LADA Complex, P.O Box 60,
Jalan Persiaran Putra, 07000 Langkawi, Kedah, Malaysia.
Tel | +604 966 7186 Fax | +604 966 2879
Email | support@lada.gov.my

FOLLOW and **LIKE** us at : Naturallylangkawi @nat_langkawi tripadvisor.com.my/langkawi